

2021年3月19日

報道関係者 各位

東北グローバルチャレンジ実行委員会
(事務局 NPO 法人 ETIC./東の食の会)

3/22(月) フランス人シェフ2名が福島の“食”の生産者を現地訪問 海外展開・レシピ開発の可能性を探る

東北グローバルチャレンジ*1 実行委員会は、3月22日（月）、東京で活躍するフランス人シェフとパティシエを招き、福島県中通り・浜通り地方の農漁業生産者を訪問する1日ツアーを実施します。外国人の食のプロたちに、東日本大震災を乗り越えた県内生産者たちのストーリーを直接聞いてもらい、彼らが自信を持って生産する野菜やコメ、鮮魚や日本酒を現地で味わってもらうことで、福島県産食材の海外展開や新たな調理方法の可能性を探ることを目的としています。本ツアーの全行程を報道関係の皆さんに公開しますので、ぜひ取材をご検討ください。

参加者は、トールダルジャン東京店（ホテルニューオータニ東京）のエグゼクティブシェフを務め、現在は都内で「メゾン・ド・ミナミ フレンチ割烹 ドミニク・コルビ」を経営するドミニク・コルビさん、および TRUNK HOTEL のエグゼクティブパティシエ、ジャン・セバスチャン・クラピエさんの2名。当日はいわき市、浪江町、南相馬市、本宮市の農水産業・加工業者6か所を訪問し、ツアー後には訪問先の食材を使ったレシピを開発していただく予定です。

なお、この取り組みは、岩手・宮城・福島3県の食の事業者が連携して東北の食・食文化を海外へ広め、販路を開拓する「東北グローバルチャレンジ」事業の一環です。同事業は、NPO 法人 ETIC. (エティック)*2 (東京都渋谷区) と一般社団法人東の食の会 (東京都品川区) *3 が、J.P.モルガン及び東北経済産業局の支援を受けて実施しています。

【ツアー日時】 2021年3月22日（月）7:00～15:00 訪問先など詳細は別紙参照

【取材申込】 メール (local-info@etic.or.jp) または電話 (050-1743-8907) にて、
エティック木村静まで。

■2021年3月22日(月)スケジュール

時間			訪問先
		7:00	いわき駅周辺ホテル出発
7:30	-	8:00	ファーム白石@いわき市（ねぎ、トマト、ブロッコリー）
8:30	-	9:00	いわき市（漁協）久之浜地方卸売市場@いわき市（魚）
9:20	-	9:50	ワンダーファーム@いわき市（トマト）
10:40	-	11:20	道の駅なみえ（鈴木酒造・大堀相馬焼）@浪江町（日本酒・陶器）
11:50	-	12:20	伊賀いちご園@南相馬市（いちご）
13:50	-	14:20	御稻プライマル@本宮市（お米）
14:50			郡山駅

■訪問先一覧

- ・ファーム白石 http://iwaki-yasai-navi.jp/producer/shiraishi_farm.php
(いわき市小川町下小川字味噌野 16)
- ・久之浜地方卸売市場（漁協） <http://joban-mono.jp/notice/2971.html>
(いわき市久之浜町久之浜館ノ山 9)
- ・ワンダーファーム <http://www.wonder-farm.co.jp/index.html>
(いわき市四倉町中島広町 1)
- ・道の駅なみえ（鈴木酒造・大堀相馬焼） <https://michinoeki-namie.jp/>
(浪江町幾世橋知命寺 60)
- ・伊賀いちご園 <https://014115.jp/> (南相馬市原町区北新田五反田 141)
- ・御稻プライマル株式会社 <https://miine.co.jp/> (本宮市青田字寄松 100)

■コロナウィルス対策について

- ・出発前の検温、アルコール消毒、マスク着用にて実施

■訪問シェフのプロフィール

ドミニク・コルビ氏

1965年フランス生まれ。パリの2つ星レストラン「ル・ダストヴァン」やホテルインターベンチナルパリのセクションチーフとして修業を重ね、1991年「ラ・トゥールダルジャン」パリ本店副料理長に就任。1994年「ラ・トゥールダルジャン東京店」でエグゼクティブシェフを務める。2002年からはホテルニューオータニ大阪「サクラ」の総料理長や銀座「ル・シズイム・サンス・ドウ・オエノン」エグゼクティブ・ディレクターに就任。ミシュランガイド東京の発刊以来4年連続1つ星を獲得している。現在は東京、フランスを精力的に行き来し、割烹フレンチ「Dominique Corby」を取り仕切っている。趣味はテニス、ゴルフ、乗馬、ワイン・チーズの醸造、旅行。

参考：

- フレンチ割烹 ドミニク・コルビ <https://dominique-corby.com/>
- カウンター割烹と日本の食材に魅せられて。和を愛し、独創的な和仏マリアージュを繰り出すフランス人シェフ メゾン・ド・ミナミ フレンチ割烹 ドミニク・コルビ
<https://foodion.net/interview/dominiquecorby?lang=ja>

ジャン・セバスチャン・クラピエ氏

TRUNK HOTEL（東京・渋谷区神宮前）エグゼクティブパティシエ

Instagram https://www.instagram.com/jean_sebastien_clapie/

Linkedin <https://www.linkedin.com/in/jean-s%C3%A9bastien-clapi%C3%A9%C3%A9-70b29111/>

参考：

- ケーキとチキンで楽しむトランクホテルのクリスマス | TRUNK(HOTEL)
https://openers.jp/lounge/lounge_eat/TTfp2

*1【東北グローバルチャレンジ】

岩手、宮城、福島の3県で「食」に関する事業を行う農業・水産業・食関連事業者（食品加工業や流通業等）を対象とした海外展開支援プロジェクト。2019年9月から2021年3月をプロジェクト実施期間として、欧州やアジアの貿易規制、マーケット分析および事業課題の分析などの座学や現地試食会・商談会の開催を通じた輸出促進の機会を図る。本プロジェクトは米金融大手のJ.P.モルガン協賛の元、特定非営利活動法人エティックおよび一般社団法人東の食の会が事務局として運営。

*2【特定非営利活動法人ETIC】 <https://www.etic.or.jp/>

1993年設立、2000年にNPO法人化し、人口減少、経済縮小、超高齢化社会における都市と地方の関係や、日本や世界の未来を考え、実践し、支え合い、学びを共有し、また次の未来を描く、未来をつくる人たちのコミュニティづくりの活動を推進しています。日本初の長期実践型インターンシップの事業化や若手社会起業家への創業支援を通じこれまで約9,700名の若者たちが変革・創造の現場に実践者として参加、1,600名を超える起業家を輩出。またその仕組みを全国70の連携組織へ広げています。東日本大震災を受け、「震災復興リーダー支援プロジェクト」を開始（11年～）。東北のリーダーを支える「右腕プログラム」を立ち上げ、154のプロジェクトに対して、262名の右腕人材を派遣。また、長期的な復興の担い手となる地域のハブ組織の強化にも力を入れ、2013年度から日米交流プログラムや、モデル組織への助成プログラムも実施。

*3【一般社団法人東の食の会】 <https://www.higashi-no-shoku-no-kai.jp/>

東北の食産業の復興と創造を長期的に支援とともに、日本の食の安全・安心を世界に伝え、日本の食文化を世界と繋ぐため、2011年6月に設立。東北の農業者・漁業者・食品加工業者のスキル・ビルディングとプロデュース、東北の食品の開発・プロデュース、国内および海外における販路開拓・プロモーションに取り組んできました。これまでに、三陸水産業、福島農業を中心に、多くのヒーロー漁師、ヒーロー農家を生み出し、商品企画・プロデュースをした岩手県産のサバの缶詰「サヴァ缶」は、2013年の発売以来、600万缶・20億円以上を売上、また、ブランディングを行った海藻「アカモク」は市場が飛躍的に拡大し生産が追いつかず輸入が始まるなど、東北の食の産業復興に具体的なインパクトを創出しています。

【JP モルガン・チーズ】

JP モルガン・チーズ・アンド・カンパニー (NY 証取: JPM) は総資産 3.4兆ドルを有する世界有数のグローバル総合金融サービス会社です。投資銀行業務、個人・中小企業向け金融サービス業務、コマーシャル・バンキング業務、金融取引資金管理業務、資産運用業務において業界をリードしています。世界で展開する法人向け事業は「J.P.モルガン」、米国における個人向け事業は「チーズ」ブランドを用いて、世界有数の事業法人、機関投資家、政府系機関および米国の個人のお客様に金融サービスを提供しています。 <http://www.jpmorganchase.com/>

【日本における J.P.モルガン】

日本における J.P.モルガンの歴史は、関東大震災の翌年に日本政府が初めて発行した震災復興公債を引き受けた 1924 年に遡ります。日本においては、JP モルガン証券株式会社、JP モルガン・チーズ銀行東京支店、JP モルガン・アセット・マネジメント株式会社が事業を展開しています。投資銀行、債券・株式・為替取引、資金決済・貿易金融、資産管理の媒介、資産運用など幅広いサービスを法人のお客様に提供しています。詳細はウェブサイト www.jpmorgan.co.jp をご覧下さい。

【J.P.モルガンの社会貢献活動】

J.P.モルガンは、グローバルに広がるネットワーク、人材、リソースを活用して地域および世界でインクルーシブな経済成長を実現することをミッションとしています。また、世界各国が直面している社会の課題には、政府だけでなく、企業や非営利団体等が一丸となって解決の一端を担うべきという考え方をベースに企業責任 (CR) 活動を展開しています。同時に、社員もそうした社会課題を理解し、専門力を活かしたプロボノやボランティア活動に積極的に参加しています。日本では、若年無業者や女性に対する就労支援、起業家やスマールビジネスへの支援、金融リテラシーの向上につながる取り組み、地域コミュニティの活性化、の 4 つの分野に注力しています。また、東日本大震災の被災地復興支援にも継続して取り組んでいます。